

地域避難計画

石尾中学校区



毎年 月 日に備蓄品の点検をします!

防災情報

いずみメール
避難情報、避難所、気象情報などの防災情報をお知らせいたします。
右下の二次コードを読み取る、または izumimail@safe.city.izumi.osaka.jp に空メールを送信して下さい。

和泉市公式LINE
災害などの緊急情報を発信しています。
右下の二次コードを読み取る、またはメニューの「友だち追加」で「ID検索」を選択して ID @izumi-city と入力して検索して下さい。

大阪府河川防災情報
雨量情報・水位情報などが確認できます。
https://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/public/ja/gis.html

キキクル(危険度分布)
雨による災害の危険度を地図上でリアルタイムに確認できます。
https://www.jma.go.jp/bosai/risk/

デジタル防災行政無線(同報系)
災害時の情報伝達手段の強化のため、屋外スピーカー及び屋内受信機により、音声による情報発信を行っています。(平成27年3月整備)
防災行政無線の放送は、気象条件や環境の違い(家の構造や周辺の交通量など)によって、聞き取りにくいことがあります。
防災行政無線からの情報は繰り返し放送されますが、放送を聞き逃してしまった場合、もしくはもう一度放送内容を確認したい場合に電話で確認することができます。

防災行政無線を聞き逃してしまったら... ☎0725-47-4771

1 自分の避難先を考えよう!

スタート!! ハザードマップで自宅を探してみよう! ハザードマップのリンク集

WEB版ハザードマップ | 防災ガイドマップ | ため池ハザードマップ

洪水(高潮・津波)ハザードマップ | 地震ハザードマップと地域危険度マップ | 内水ハザードマップ

自宅、または自宅付近で危険な区域*はありますか?
*地図に赤色や黄色などで着色されている場所は災害が発生するおそれの高い区域です。(着色の凡例は地図によって異なります)

はい 危険だと思ふ災害()

いいえ

災害の危険があります
自宅外の安全が確保されている場所へ早めに避難しましょう。

1 在宅避難

安全が確保されている場合は自宅に待避しましょう。ただし、不安を感じた場合は避難所などへ避難しましょう。

例外
以下のことを満たす場合は状況や安全を確認し、自宅にとどまることも可能です。
・堅牢(丈夫)なマンションの上層階などの安全な場所
・十分な水、食料、生活用品などの備えがある
・停電や断水などに耐えることができる

*自宅がハザードマップで危険な区域になっても、周りと比べて低い土地や崖のそばなどにある場合は、状況に応じて、自宅外への避難を検討しましょう。

避難所などへの避難が困難な場合

いざというときに安全な場所へ移動できるよう、裏表紙のマイ・タイムラインを作成し、避難のタイミングを決めておきましょう。

あらかじめ決めた避難所まで安全に移動できる状況にないとき、近くに避難することのできる安全な建物などがありますか?

はい 4 近くの安全な建物などへ避難
自宅から安全に移動できる場所にある近くの堅牢(丈夫)な建物の上階など

いいえ 5 自宅内のより安全な場所へ避難
自宅内のより安全な場所の例
・最上階の部屋
・2階以上の山の斜面とは反対側の部屋など

安全に移動できない場合の例
・夜間・風雨が強い
・周辺の道路が冠水している
・周辺の川や用水路が増水している

「避難」とは「難」を「避」けることです。
安全な場所にいる人は、避難などに行く必要はありません。
「自分のいのちは自分で守る」という意識のもと、皆さん一人ひとりが適切なタイミングで、安全な場所に避難してください。

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

はい 2 親戚や知人宅へ避難

いいえ

市が指定する 3 避難所へ避難

避難する際は、近くの知り合いに避難を呼びかけるなど、地域の皆さんによる助け合いをお願いします。

どこに避難しますか?

石尾中学校
北松尾小学校
緑ヶ丘小学校

※上記の指定避難所に限らず、近くの指定避難所へ避難しましょう。

備えを考えよう!

停電、断水、ガスの停止、食料品などが購入できなくなる生活に備える物の例

ライフラインの代わり
□ 懐中電灯・ヘッドランプ □ 予備電池・携帯充電器
□ ランタン型のLEDライト □ 発電機(使用時は必ず換気すること)
□ カセットコンロ・カセットボンベ

水をなるべく使わないための工夫
● 炊事
● 食品用ラップ(お皿に巻いて使う) □ 紙皿、紙コップ、割り箸
□ キッチンペーパー(汚れを拭き取る)
● トイレ
● 風呂、シャワー
● 非常用簡易トイレ
□ ドライシャンプー □ 芳香剤・消臭スプレー

備蓄品(自宅に備えておく物の例)
□ 水(1人1日おおよそ3リットル)
□ 乾糧(アルファ化米など) □ 缶詰(肉・魚・果物など)
□ 乾麺・乾物・レトルト食品 □ 日持ちする野菜類(玉ねぎ、ジャガイモなど)

備蓄品(自宅に備えておく物の例)
□ 懐中電灯(手動充電式) □ 使い捨てカイロ
□ 携帯ラジオ(非常用) □ フランケット
□ 衣類・下着 □ マット・うすく
□ レインウェア □ 救急用具
□ 靴なしのスクショ靴(ばんそうこう、包帯、消毒薬、常備薬など) □ 歯ブラシ・歯磨き粉
□ タオル □ ペン・ノート

感染症対策にも有効です!
□ マスク □ 手指消毒用アルコール □ お風呂
□ 石けん・ハンドソープ □ ウェットティッシュ □ 体温計
□ 履き履 □ ネックライト
□ 携帯トイレ □ 持ち運び可能なトイレ

女性の備え
□ 生理用品 □ 中身の残っていないおみ袋
□ おりもシート □ 防犯ブザー/ホイッスル □ 補聴器 □ 持病の薬
□ サニタリーショーツ □ お薬手帳のコピー □ 介護ベッド

自分の生活に必要な物(非常持ち出し品)

ローリングストック
食材を買い置きして消費期限が過ぎれば廃棄するのではなく、「食へおひながら備蓄する」という考え方です。
普段から少し多めに食料や加工品をストックしておく
日常生活で備蓄品を使用し、常に新しい物に入れ替える
ローリングストック
いざというときの賞味期限切れを防いだり、災害時にも日常生活に近い食生活を送ることができます。

マイ・タイムラインを作成しよう!

台風や前線が発生!

2 避難する前の準備を考えよう!

警戒レベル 1 早期注意情報
気象庁が発表
災害への心構えを高める

警戒レベル 2 注意情報発表
気象庁が発表
ハザードマップなどを使って避難行動を確認する

警戒レベル 3 高齢者等避難
市が発令
避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など

警戒レベル 4 避難指示
市が発令
危険な場所から全員避難

警戒レベル 5 緊急安全確保
市が発令
災害発生または切迫の危険 直ちに安全確保!

避難行動を開始
避難行動を完了

3 避難時の注意点などを考えよう!

4 避難方法を考えよう!

5 移動時間 約 分

和泉市立学校の対応、避難情報と警戒レベルについて

和泉市立学校における警報などの発令が明らかに予測される場合、発令された場合の臨時休業などの判断基準について

警報など	時刻	対応	給食など
前日	翌日に「和泉市」に大雨警報、暴風警報または特別警報が発令されることなどが明らかに予測される場合	14時まで ・市教育委員会から学校へ対応方針を通知 ・学校から保護者へ対応方針を周知(紙媒体、保護者連絡アプリ) 市ホームページに対応方針を掲載	左記対応(1)(2)の場合は、給食なし
当日	7時または登校後	7時または登校後 ・「和泉市」に大雨警報、暴風警報または特別警報が発令 ・通学路付近の安全状況、児童生徒の家庭の状況などを把握した上で、速やかに下校。 下校させることが危険だと学校が判断した場合は、学校で待機後、保護者へ引渡し。	給食なし
当日	7時または登校後	7時または登校後 ・南松尾はつが野学園、榎尾学園、南池田小学校、南池田中学校のみ臨時休業 ・上記以外の学校は通常登校	給食なし
当日	7時または登校後	7時または登校後 ・南松尾はつが野学園、榎尾学園、南池田小学校、南池田中学校のみ ・通学路付近の安全状況、児童生徒の家庭の状況などを把握した上で、速やかに下校。 下校させることが危険だと学校が判断した場合は、学校で待機後、保護者へ引渡し。	状況に応じて対応

参考資料
「留守家庭児童会」における大雨警報、土砂災害警報、暴風警報、特別警報が発令された場合の対応

学校が臨時休業または早退となる場合(大雨警報、暴風警報または特別警報が発令が明らかに予測される場合の計画休業も含む。学校からの配信メール、市ホームページ等にて確認してください)

留守家庭児童会開設中に「和泉市」に大雨警報、土砂災害警報、暴風警報または特別警報が発令された場合
なお、土砂災害警報については、上記(※)のうち、小学校及び義務教育学校前期課程の3校が対象

※臨時休業となる場合は、留守家庭児童会に支援員の配置をしません。 ※臨時休業などの緊急のお知らせは連絡メールにて行います。
※その他児童の安全確保のため、臨時休業とする場合があります。
※台風接近時には気象情報や市からの連絡メールに注意し、児童が安全に帰宅できるようご家庭で話し合ってください。

避難情報と警戒レベルについて

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等	防災気象情報
5	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保	大雨 レベル5 大雨特別警報 河川氾濫 レベル5 氾濫特別警報 土砂災害 レベル5 土砂災害特別警報
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示	大雨 レベル4 大雨危険警報 河川氾濫 レベル4 氾濫危険警報 土砂災害 レベル4 土砂災害危険警報
3	災害のおそれあり	避難に時間を要する人は 早めに避難、避難の準備など	高齢者等避難	大雨 レベル3 大雨警報 河川氾濫 レベル3 氾濫警報 土砂災害 レベル3 土砂災害警報
2	気象状況 悪化	避難行動を確認(避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)		大雨 レベル2 大雨注意報 河川氾濫 レベル2 氾濫注意報 土砂災害 レベル2 土砂災害注意報
1	今後気象状況 悪化のおそれ	災害への心構えを 高める		早期注意情報

市長は、防災気象情報のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に避難情報等発令判断をすることから、避難情報と防災気象情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

地域の助け合いを考えよう!

01 一時集合
大地震が発生したら... まずは身近な集合場所に集まろう!(避難所など)

やること
● 集合場所は、地域で身近な集合場所(避難所など)を決めておきます。
● 町会・自治会の班(組)単位などで一時的に集まり、地域の安否確認や消火、救出、情報収集・伝達などを行います。活動しやすい目安は20軒(世帯)前後です。

02 安否確認
やること
● 近所の人たちの安否確認(確認内容)
・助けが必要/不要
・在宅/不在
・けがの有/無
● 安否情報を市の防災組織などに報告

03 初期消火
やること
● 消火器を持ち寄って素早い消火
● お風呂の残り湯を使った消火
● バケツリレーによる消火

04 救出
やること
● 下敷きになった人への声かけ
● バール、車のジャッキなどを使い、倒壊物の持ち上げ
● 作った隙間から下敷きになった人の救出など

05 応急手当・搬送
やること
● 心肺蘇生とAED
● 出血に対する止血
● やけどに対する手当
● けが人の搬送
・平地: 簡易担架や毛布、人力
・階段: 車椅子や搬送器具 など

06 情報収集・伝達
やること
● 班(組)単位のグループ内で情報収集
● グループで収集した情報を市の防災組織などに伝達

自分ができていることを書き込もう!

記入欄

となり近所の助け合い

～みんなでき生き残るための取組み～

ポイント!
● 自分の安全を最優先に考えて、いつでも逃げられるようにしましょう。
● 1人での活動は危険なため、必ず2人以上で活動しましょう。

ポイント!
● 搬送する際は、相手に恐怖感や苦痛を与えないようにしましょう。
● 定例から搬送
● 応急手当 直接圧迫止血法

ポイント!
● 集めた情報は、情報収集用の用紙を作成するなどし、漏れのないように記録しましょう。
● 情報の伝達は、地域に応じた手段を使います。

グループで収集した情報
安否情報 | 避難行動要支援者などの有無 | 被害状況(人、建物など) | 火災の有無 | 情報を伝達 | 市の防災組織など

例: 私は地域のために災害時○○○をします。

この地域避難計画は、13,835部作成し、一部あたりの単位は62部です。